

心臓電気生理学的検査心筋焼灼術を受けられる

説明医師

(カテーテルアブレーション)

様へ

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	当日（治療前）	当日（治療後）	治療後1日目
目標	○治療のための準備ができる ○不安なく治療を受けることができる		○胸痛がない ○安静が守れる ○38℃以上の発熱がない ○穿刺部の異常（出血、発赤、腫れ）がない	
検査		治療後 心電図検査を行います 		
食事	制限ありません (経食道超音波検査がある場合は昼食はありません)	治療の開始時間により □絶食になります(朝・昼) □軽食になります(朝) □いつも通り食事を済ませてください 水分摂取は()時までです	覚醒後より飲食可能です	制限ありません
	朝食は自宅で  	看護師が説明します	看護師が説明します 	  
処置・観察	体温、脈拍、血圧を測ります  穿刺部位(両大腿)毛剃りを行います リストバンドを手首か足首に装着します(退院日まで装着します) 心電図モニターを装着します	早朝、治療前に体温、脈拍、血圧を測ります  尿管を入れます 午前・午後 時から治療が始まります 点滴の針を入れます(経食道超音波検査がある場合は治療前日にいれます)	体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を1~2時間ごとに測ります  朝に医師が穿刺部位の確認をし止血帯を外します 尿管を抜きます	体温、脈拍、血圧を測ります  異常がなければ心電図モニターをはずします
	※常用薬を持参し看護師にお渡しください 	普段の薬は、治療前の指示に従って内服してください 	点滴がついたまま病室に戻ります  点滴終了後も管は抜かずに残します ベッドで部屋に戻ります	点滴の管を抜きます 容態により退院後のお薬が出ます 
行動	病棟内ですごしてください  シャワー、洗髪をしてください  	治療前にトイレを済ませ化粧をとり、入れ歯、さし歯、時計アクセサリ、眼鏡を外してください   検査着下着に着替えてください 車椅子で治療室に行きます 	治療した側の足は曲げないでください  翌朝まで床上安静になります  帰室3時間後から、医師の指示で介助のもと体の向きを変えることができます	看護師が体を拭き、着替えてお手伝いします 穿刺部位の確認後、歩行ができます 
	退院後、入浴できます  			
説明	医師より説明 入院後の検査や治療計画について 	医師より説明 治療結果と今後の治療計画について (治療当日または翌日)	医師より説明 退院について 	看護師より説明 退院後の療養について 
	看護師より説明 入院生活について 治療前後の処置や安静について 	看護師より説明 治療後の安静について 		
薬剤師より説明 薬について 				

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

05-I48-1

2019.10.29 版
京都第一赤十字病院